

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	聴力障害と認知機能に着目した脳 MRI 指標と健康関連因子のマルチモーダル研究		
1. 研究の目的と方法	すでに当院に保管されている脳 MRI データを用いて、脳構造を詳細に解析し、脳領域の体積や皮質厚さ、脳溝の深さといった形態的特徴を抽出します。マルチモーダルとは、複数の異なる種類のデータや測定方法を組み合わせて行う研究アプローチを指します。本研究では、脳 MRI 画像データと健康関連の様々な指標を統合して分析を行います。さらに、脳構造情報と聴覚関連評価結果や認知機能との関連性を評価することを目的としています。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2028年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	本研究は既存の情報のみを用いた研究になります。2022年4月1日～2024年7月18日の間に東京慈恵会医科大学病院、新橋健診センターにて聴力検査・認知機能検査と脳 MRI を受けた 18 歳以上の方を対象にデータを収集し、検討を行います。本研究の対象者には認知機能が低下した方が含まれる可能性があります。そのため、研究対象者本人だけでなく、ご家族等からの研究参加拒否の申し出も受け付けます。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	疾患情報（診断名、手術名、治療内容）、基本情報（性別、年齢、身体所見）、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査、聴覚検査、認知機能検査、視覚検査、培養検査病理組織検査）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 再生医学研究部
		氏名	岡野 ジェイムス 洋尚
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 再生医学研究部 吉丸 大輔	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2024年10月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 再生医学研究部 研究責任者：岡野 ジェイムス 洋尚 窓口担当者：助教 平林 源希（ヒラバヤシ モトキ） 電話番号：03-3433-1111（内線 2351） 対応時間：平日 9：00 ～ 16：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。